



川崎地域連合

UNION-COMMUNITY かわさき

発行 日本労働組合総連合会神奈川県連合会川崎地域連合
川崎市川崎区富士見 2-5-2 TEL044(211)0055 FAX044(233)6942

No.108

2022.1.13

一機関誌一

発行責任者 渡部 堅三
編集責任者 舘 克則



新年のごあいさつ



連合神奈川会長



吉坂 義正

く仲間、
あるいは
連合の存
在を知り
えなかつ

新年明けましておめでとうござ
います。▼日頃の連合運動に対
するご理解とご協力を心より御
礼申し上げます。▼新型コロナウ
イルス感染症の収束が見通せな
い中、それぞれの立場で、奮闘
してこられた働く仲間の皆さま
に、心から敬意を表します。▼連
合神奈川は、地域活性化に向けて
「笑顔と元気のプラットフォー
ム」の構築に取り組み、これまで
労働組合活動と距離のあった働

合運動をつくりあげていきましょ
う。▼本年も、連合神奈川に対す
る一層のご支援をお願いするとと
もに、皆様の益々の健康とご活躍を
祈念いたします。

た働く仲間との関係づくりをす
め、労働組合の存在を、集团的労使
関係の意義と力を知る私たちが、社
会に広げていかなければなりません。
▼そして、働く一人ひとりをま
もり、地域で働く仲間をつなぎ、ジ
ェンダー平等と多様性に満ちた、人
権が尊重される社会の構築に取り
組み、誰もが希望を持てる「働くこ
とを軸とする安心社会」の実現に向
けて、すべての働く仲間とともに
「必ずそばに存在」としての連
合運動をつくりあげていきましょ
う。▼本年も、連合神奈川に対す
る一層のご支援をお願いするとと
もに、皆様の益々の健康とご活躍を
祈念いたします。

川崎地域連合議長



渡部 堅三

ない第一
線で職場
を守って
きた仲間
の皆さん

皆さんご安全に！新年あけま
しておめでとうございます。皆様
方におかれましては、ご家族お揃
いで健やかに新春をお迎えのこ
ととお慶び申し上げます。また、
年末年始も会社業務に精励され
ている仲間の皆さんに深く敬意
を表するところで。▼新型コロナ
ウイルスの発現から2年、感染
リスクに晒されながら、献身的な
対応をされてきた医療従事者、多
くのエッセンシャルワーカー
の皆さん、リモートワークの適

に重ねて敬意を表します。▼今年
の干支は「寅」です。寅年は春が来
て根や茎が生じて成長する時期、
草木が伸び始める状態だとされて
います。新型コロナウイルスの一
日も早い収束で日常を取り戻し、
寅年の草木が成長のごとく、景気
回復に繋がることを願うと共に、
実り多き一年になりますことをご
祈念申し上げます。▼雇用形態、
平和、人権、子育て、教育、環境な
ど今年も課題は山積しております
が、川崎市で働く全ての仲間と、
若者・子供たちの未来のために、
役員一同全力で取り組んで参りま
すことをお誓い申し上げます。新年の
挨拶に代えさせていただきます。本年
も宜しくお願い申し上げます。

川崎市市長



福田 紀彦

内会や自
治会への
引き続き
の支援な
ど「安心

あけましておめでとうござい
ます。▼組合員や御家族の皆様
にとりまして、今年一年が平穩
かつ喜びに満ちた良い年にな
りますようお祈りいたします。▼
昨年は、医療関係者をはじめ、地
域の皆様にご協力いただきなが
ら、引き続き新型コロナウイル
ス感染症の流行に全力で対応し
てきましたが、今後も、皆様が安
全・安心な生活を送れるよう、万
全を期してまいります。危機管
理体制・地域防災力の強化、町

のふるさとづくりを進めるととも
に、「力強い産業都市づくり」とし
て川崎臨海部の活性化などに取り
組んでまいります。▼さらに、脱炭
素社会の実現に向け、「かわさきカ
ーボンゼロチャレンジ2050」の
取り組みを着実に進めるとともに、
市内で回収したプラスチックを1
00%市内でリサイクルする、完全
循環型のプラリサイクル都市をめ
ざした、新たな取り組みにも挑戦し
てまいります。▼「SDG's 未来都
市」として「成長」と「成熟」の調
和する「最幸のまち かわさき」を
めざして取り組んでまいりますの
で、引き続き、御協力をお願いいた
します。

川崎労福協会長



村松 秀幸

プの取り
組みや、
「お米一
合運動」
による助

新年あけましておめでとうござ
います。▼皆様におかれまし
ては、つつがなく新しい年をお
迎えのこととお慶び申し上げます。
▼さて、2年以上続く新型コロナ
ウイルス感染症の影響は国
内においても大きな影響を与え
てきました。特に、その矛先は経
済的に困窮する方々に対しより
深刻な状況を及ぼしました。こ
のような状況を鑑み、私たちは
県労福協と連携し、「かながわワ
ードバンク」へのフードドライ

け合いの運動を実施してきました。
▼新型コロナウイルスへの対応に
は警戒しながらも、労働者同士の助
け合いの理念を掲げる労福協とし
て、寛容な社会の中における助け合
いの取り組みを広げていかなけれ
ばならないと決意しております。引
き続き、フードドライブやお米一合
運動をはじめとした運動が地域の
中にも浸透し、より社会全体で支
合う活動となることを願っており
ます。▼引き続き川崎で働く仲間と
連携し、「助け合い、支え合い」精神
のもと活動を進めていくことをお
誓いするとともに、会員の皆様をは
じめ、ご家族皆様のご健康、ご多幸
をお祈り申し上げます。新年のごあいさ
つとさせていただきます。

DV被害者支援物資を寄贈

緊急避難施設（シェルター）へ逃げ込んでいる
DV被害者とその子どもたちへ提供されました。



12月8日、川崎地域連合は、昨年引き続き、川崎市男女共同参画センターの依頼に伴う「DV被害者など困難な状況にある女性への寄付・寄贈」運動を展開し、各組織から提供された支援物資852点を寄贈しました。▼これからも「助け合い・支え合う」活動を進めていきます。

詳細はこちらから↓

団体・事業所限定／DV被害者の自立支援のための物資募集 | 川崎市男女共同参画センター (scrum21.or.jp)



「ワーカーズ アクション2021」を開催！

ウィズコロナ社会への対応や
目標をかなえる栄養サポート術を学ぶ!!

11月27日（土）、フロンティアホールとYouTube Liveにおいて、「ワーカーズアクション2021」を開催しました。▼第1部のセミナーは、「コロナウイルス最新情報、ウィズコロナ社会への対応を学んでおこう！」というテーマで、講師に川崎市健康安全研究所の三崎部長を講師に迎え、コロナウイルスとは何か？感染しない、させないための正しい知識、3回目のワクチン接種についてなど、新たな日常生活に欠かせない留意点を解説いただきました。



三崎講師



鈴木講師

第2部のセミナーは、「目標をかなえるカラダづくりのための栄養サポート術を会得しよう」というテーマで、味の素(株)管理栄養士の鈴木晴香さんを講師に迎え、筋肉をつけたい、ダイエットをしたいなど各々の目標をかなえるための栄養バランスの摂取方法をWEB配信で教えていただきました。

ライフサポートセンター
はこちらから↓

<http://www.lifesupport-kanagawa.net/>



「存じでしたか？」
かながわ生活相談ネット
2020年度の相談は857件

「かながわ生活相談ネット」は日々の暮らしにおいて抱える様々な悩みごとの相談に応じて、問題解決に向けて一歩を踏み出し、勤労者や生活する人々が安心・安全で豊かに暮らせる地域社会の実現に寄与する無料電話相談です。▼連合神奈川、神奈川県労働者福祉協議会、中央労働金庫神奈川県本部、こくみん共済coop神奈川推進本部が共同運営事業者として、ネットワークをつくり相談窓口を開設するために設立した団体「かながわライフサポートセンター」が運営しています。▼また、組合員専用『介護なんでも無料相談』を加え、相談窓口の充実を図っています。



日常生活を送っていく上で起こるさまざまな悩みや問題。誰かに聞いて欲しい、どこに相談したらいいんだろう・・・解決方法は？そんな時にご相談下さい。私たちがあなたの力になります。

ご相談の内容により、専門家の方（弁護士・司法書士・税理士）に取次ぎを行ないます。

専門家とのご相談は30分まで無料です。

『介護なんでも
無料相談』
介護の悩み
仕事との両立など
教えてください。
あなたの気持ち

困ったら一人で悩む前に



なやむ ことなく
0120-786-579

受付日時：月～土 10:00～18:00 日・祝日・年末年始は休業日です

WEB相談はこちら

<http://www.lifesupport-kanagawa.net/inquiry/>

